延岡市リサイクル複合施設整備基本計画策定等業務委託
プロポーザル実施要領

1. 業務の目的

この要領は、延岡市（以下「本市」という。）が発注するリサイクル複合施設整備基本計画策定等業務（以下「本業務」という。）に係る契約の相手方となる受託候補者の選定に当たり、公募型プロポーザル方式の実施方法等について、必要な事項を定めるものとする。

2. 業務の概要

- (1) 業務名称 延岡市リサイクル複合施設整備基本計画策定等業務委託
- (2) 履行場所 延岡市長浜町3丁目1954番地3
- (3) 業務内容 別紙「延岡市リサイクル複合施設整備基本計画策定等業務委託特記仕様書」のとおり
- (4) 履行期間 契約締結日から令和8年3月19日まで
- (5) 提案限度額 21,330,100円（消費税及び地方消費税を含む）

3. プロポーザル方式により受託候補者を選定する理由

本業務の遂行にあたっては、リサイクル複合施設の整備・運営に関する幅広い知識及び高度な専門能力を有する専門家のコンサルティング支援が必要であることから、本業務に係る業務の実績経験が豊富であり、業務遂行能力が高い業者を選定する必要がある。そのため、本業務の受託候補者を選定するにあたり、価格のみによる競争では所期の目的を達成できないおそれがあることから、企画力、技術力、専門性、実績等を有した受託候補者を選定することができる公募型プロポーザル方式を採用する。

4. 業務スケジュール（予定）

- (1) 公募開始 令和7年5月26日（月）
- (2) 質問の締切 令和7年6月 2日（月）
- (3) 質問に対する回答 令和7年6月 5日（木） 予定
- (4) 参加申込書受付締切 令和7年6月 9日（月）
- (5) 参加申込結果通知 令和7年6月13日（金）
（参加業者が5者を超えた場合は、書類審査の結果も併せて通知）
- (6) 提案書等の提出締切 令和7年6月23日（月）
- (7) プレゼンテーション審査 令和7年7月 1日（火） 予定
- (8) 審査結果通知 令和7年7月中旬 予定
- (9) 契約締結 令和7年7月下旬 予定

※ただし、各実施日については、事務の都合等により変更の可能性あり。

5. 参加資格

企画提案に参加する者は、次に掲げる要件を全て満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者でないこと。
- (3) 手形交換所における取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実があり、経営状況が著しく不健全であると認められる者でないこと。
- (4) 民事執行法（昭和54年法律第4号）の規定による金銭債権に対する強制執行又は国税、地方税その他の公課について滞納処分の執行を受けた者でないこと。
- (5) 民事保全法（平成元年法律第91号）に基づく民事保全の手続が常態として行われていると認められる者でないこと。
- (6) 参加申込書の提出期限から受託候補者の選定までの間に、延岡市競争入札参加資格者指名停止措置要綱（平成18年告示第63号）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 国や地方公共団体又はその他の公共団体において、マテリアルリサイクル推進施設に係る施設整備基本計画策定業務（ごみ焼却施設とあわせて整備するものも含む）及びPFI等導入可能性調査業務（ごみ処理施設関連）について、それぞれの業務を元請として受託し、かつ令和2年度以降に完了した実績を有すること。
- (8) 延岡市建設工事等指名競争入札参加者の資格、指名基準等に関する要綱（昭和56年告示第39号）に基づき、本市の指名競争入札参加資格者名簿（名簿有効期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日、業種：建設コンサルタント）に登載されていること。
- (9) 別紙「延岡市リサイクル複合施設整備基本計画策定等業務委託特記仕様書」のとおり、管理技術者、照査技術者及び主任担当技術者にそれぞれ適当な有資格者等を配置できること。

6. 参加申込の手続き

(1) 事務局（問合せ先）

〒882-8686 宮崎県延岡市東本小路2番地1
延岡市 市民環境部 廃棄物処理施設整備室（本庁舎4階）
電話 0982-22-7044
FAX 0982-31-3186
Mail sisetuseibisitu@city.nobeoka.miyazaki.jp

(2) 提出書類

提出書類は下表のとおりとする。

提出書類	様式
① 参加申込書兼誓約書	様式第1号
② 業務実績書	様式第2号

③ 配置予定技術者調書（管理技術者）	様式第3号
④ 配置予定技術者調書（主任担当技術者）	様式第4号
⑤ 業務実施体制表	様式第5号

※各様式で定める書類を添付すること。

(3) 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る）により、(1)に記載の事務局宛てに提出すること。

(4) 提出期限

①持参の場合 令和7年5月26日（月）～令和7年6月9日（月）
（土曜、日曜及び祝日を除く。午前9時から午後4時まで）

②郵送の場合 令和7年6月9日（月）午後4時必着

(5) 参加申込の結果通知

参加申込の結果は、令和7年6月13日（金）までに参加申込書兼誓約書（様式第1号）に記載された電子メールアドレス宛てに通知する。

(6) 書類審査の結果通知

参加業者が5者を超えた場合は、9（2）に記載する書類審査により上位5者を選定し、書類審査の結果は、(5)に記載の参加申込の結果と併せて通知する。

7. 質問の受付及び回答

(1) 質問

①質問方法 質問書（様式第6号）に記載し、電子メールにより、6（1）に記載の事務局宛てに送信すること。
（必ず事務局へ着信確認の連絡を行ってください。）

②受付期間 令和7年5月26日（月）～令和7年6月2日（月）午後4時まで

(2) 回答

①回答方法 質問に対する回答は、本市ホームページに掲載し、個別には回答しない。
なお、質問のあった事業者名は公表しない。

②回答日 令和7年6月5日（木）予定

8. 企画提案書の提出

(1) 提出書類

提出書類とその部数は下表のとおりとする。

提出書類	様式（規格）	部数	備考
① 企画提案書	様式第7号（A4版）	10部	提案内容（任意様式、A4版）
② 業務工程表	任意様式（A3版）	10部	
③ 見積書	様式第8号（A4版）	1部	内訳書（任意様式、A4版）含む

※企画提案書及び業務工程表は、表紙等に会社名を明記したものを1部、無記名のものを9部提出すること。無記名のもの9部については、会社名が特定される部分を全て空欄にすること。

(2) 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る）により、6（1）に記載の事務局宛てに提出すること。

(3) 提出期限

①持参の場合 参加申込の結果通知日～令和7年6月23日（月）
（土曜、日曜及び祝日を除く。午前9時から午後4時まで）

②郵送の場合 令和7年6月23日（月）午後4時必着

(4) 企画提案書の作成方法

次の事項を記載した企画提案書を作成すること。

① 企画提案内容

- ア 施設整備基本計画の検討について
- イ 民間活力導入方針の検討について
- ウ 照査業務の確実性について

② その他留意事項

ア 提出書類は、A4版（業務工程表はA3版）、カラー印刷を基本とし、文字ポイントは、10.5ポイント以上とすること（ただし、図表等に含まれる文字を除く）。また、提案は、考え方を文書、イメージ図・イラスト等を使用し、分りやすく簡潔に記述すること。

イ 提出書類のうち、様式の定めがないものは任意様式で作成すること。

ウ 1事業者1件の提案に限り、複数の提案は認めない。

なお、真に必要な場合を除き、提案書等には、個人情報やそれを類推されるような情報は記載しないこと。

9. 評価方法

(1) 評価基準

別紙「評価基準」のとおり

(2) 書類審査

参加申込書受付締切日において参加業者が5者を超えた場合は、6（2）に記載の提出書類について、別紙「評価基準」に基づき、事務局による書類審査を行い、上位5者を選定する。なお、参加業者が5者以下の場合は、（3）に記載のプレゼンテーション審査と併せて書類審査を実施する。

(3) 提案内容等の審査

企画提案書及び見積書の内容について、プレゼンテーション及びヒアリングを実施する。

- ①日程 令和7年7月1日(火) 予定(詳細については別途連絡する。)
- ②出席者 1者3名以内
- ③実施時間 1者35分以内(セッティング・撤去に係る時間は除く。)
(プレゼンテーション20分以内、質疑応答15分以内)
ただし、詳細については後日通知する。(参加申込の結果通知と併せて通知予定)
- ④貸出物品 机・椅子・電源・スクリーン・プロジェクター(HDMI接続)とする。
それ以外の物品(パソコン等機器含む)については、参加業者の負担において用意すること。
- ⑤説明者 プレゼンテーション及び質疑応答は、**配置予定技術者調書(主任担当技術者)(様式第4号)**に記載された者が行う。

(4) 受託候補者の選定方法

- ①延岡市リサイクル複合施設整備基本計画策定等業務委託プロポーザル審査委員会設置要綱に規定する延岡市リサイクル複合施設整備基本計画策定等業務委託プロポーザル審査委員会(以下「審査委員会」という。)が、提案内容等の審査を行い、別紙「評価基準」に基づき採点を行う。なお、参加申込書受付締切日において参加業者が5者を超えた場合は、別紙「評価基準」に基づき、事務局による書類審査を行う。なお、参加業者が5者以下の場合は、提案内容等の審査と併せて書類審査を審査委員会で実施する。
- ②失格者を除き、書類審査、提案内容等の審査及び価格審査の合計点数が最も高い提案業者を受託候補者として選定する。
- ③複数の参加業者の合計点数が同一の場合には、別紙「評価基準」のうち「価格審査」の項目の評価点が最も高い提案業者を受託候補者とする。それでも差がつかない場合は、別紙「評価基準」のうち「提案内容等の審査」の項目の評価点が最も高い提案業者を受託候補者とする。
- ④上記にかかわらず、合計点数が評価基準点数全体の60%未満の場合には、原則として受託候補者として選定しない。
- ⑤参加業者が1者の場合であっても提案内容等の審査を行い、原則として合計点数が評価基準点数全体の60%以上の場合には受託候補者とする。

(5) その他

次に掲げるいずれかに該当した場合には、失格とする。

- ①参加申込書又は提案書類について、提出期限を過ぎて提出された場合
- ②提出書類に虚偽の記載があった場合
- ③見積金額が、提案限度額を超えている場合
- ④プレゼンテーション開始時間までに、プレゼンテーションを開始できなかった場合
- ⑤審査の公平性を害する行為があったと市が認める場合など

10. 選定結果の通知・公表

選定結果は、令和7年7月11日（金）までに全ての提案事業者に対し、参加申込書兼誓約書（様式第1号）に記載された電子メールアドレス宛てに通知する。

- ①受託候補者の名称、点数
- ②参加業者の名称（50音順）
- ③受託候補者以外の点数（点数の高い順）

（受託候補者以外の参加業者の名称と点数は関連付けない。また、参加業者が2者の場合は、受託候補者の名称と点数のみ公表する。）

11. 契約に関する事項

（1）契約の締結

受託候補者と本市の間で、委託内容、経費等について再度調整を行った上で協議が整った場合、契約を締結する。

（2）契約保証金

契約締結にあたっては、受注者は延岡市契約規則（平成12年規則第16号）第26条1項の規定に基づく契約保証金を納付しなければならない。ただし、同規則第27条第1項各号に該当するときは免除とする。

（3）その他

- ①業務完了後、受注者が検査に合格した場合、委託契約書で定める委託料を支払うこととする。
- ②受託候補者の選定後、特別な事情により契約を締結しない場合は、その理由を記載した辞退届を提出すること。なお、この場合、次順位者を受託候補者とする。

12. その他

（1）提出書類の取扱い

- ①提出された書類は、返却しない。
- ②提出された書類の訂正・差替えは認めない。ただし、本市から指示があった場合を除く。
- ③提出された書類は、本プロポーザルにおける受託候補者選定以外の目的では使用しない。
ただし、情報公開請求があった場合には、延岡市情報公開条例に基づき対応する。
- ④提出のあった書類は、選定作業において必要な範囲で複製する場合がある。

（2）その他

- ①本プロポーザルに係る費用については、全て参加業者の負担とする。
- ②参加申込書兼誓約書（様式第1号）の提出後、本プロポーザルへの参加を辞退する場合は、辞退届（様式第9号）を提出すること。
- ③企画提案書及び見積書は、1者につき1提案に限る。

附 則

この要領は、令和7年5月26日から施行し、本業務の契約締結をもって、その効力を失う。